

解答は、なるべく日本語で書いてください。

問題一：次の文章は、上代における歴史書『古事記』に記述された「日本神話」について書かれています。空欄に適切な言葉を記入しなさい。なお、解答は、必ず番号順に答えなさい。(18%)

※「日本神話」は、天皇家に直結する「①」の正統性を語る〈「高天原」系神話〉と被征服豪族の代表と考えられる〈「②」系神話〉との二系列で成立している。「高天原」系の神々のうち、特にイザナキノミコトとイザナミノミコトという兄妹神であると同時に夫婦神である男女の神々が「③」・「神生み」などを行い、黄泉から帰ってきたイザナキノミコトの禊の結果として生まれた太陽神である「④」が高天原を支配した。また、高天原を追放された弟神ハヤスサノヲノミコトは、地上で「⑤」を退治し、英雄神として崇められる。その後、地上に天孫が降臨し、遂に神々の末裔として、日本最初の天皇である「⑥」が誕生する。

問題二：いわゆる「三大集」とは、上代の私撰和歌集、中古の勅撰和歌集、中世の勅撰和歌集を指しますが、それぞれについて名称を挙げ、特徴を比較して説明しなさい。(24%)

問題三：中古に始まった文学ジャンルである「物語」のうち、特に前期物語について、その作品名を挙げて、説明しなさい。(18%)

問題四：明治時代初期の文学作品で、進化論が背景となった詩集について、その題名と特徴について説明しなさい。(10%)

問題五：近代の小説ジャンルである「自然主義」のうち、いわゆる後期自然主義文学を代表する二人の作家名を挙げ、それぞれの作品について説明しなさい。(10%)

問題六：いわゆる「反自然主義」のうち、高踏派・余裕派と呼ばれた二人の作家名を挙げ、それぞれの代表的な作品について説明しなさい。(10%)

問題七：いわゆる「反自然主義」のうち、人道主義的な理想を追求した一派について、その名称を挙げ、代表的な作家について説明しなさい。(10%)

以上